

令和5年度医療的ケア児支援関連事業の取組について

令和5年10月23日
青森県健康福祉部障害福祉課

令和5年度青森県の取組（医療的ケア児支援体制図）

支援体制整備	人材育成	事業所等支援	普及啓発	家族支援
1 青森県小児在宅支援センター運営事業（障害福祉課→県立中央病院委託） <ul style="list-style-type: none"> ①相談支援 <ul style="list-style-type: none"> ア) 支援機関への支援（間接支援） ウ) 市町村訪問支援 ②人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ア) 小児在宅サポーター勉強会 イ) コーディネーターフォローアップ研修会 ③調査・分析 <ul style="list-style-type: none"> 医療的ケア児等事業所等受入状況調査 ○センターHP等による情報提供・情報発信 ①相談支援 <ul style="list-style-type: none"> イ) 家族への相談支援（直接支援） 				
2 青森県医療的ケア児支援地域展開促進事業（障害福祉課）【重点】 <ul style="list-style-type: none"> ①圏域アドバイザー配置連携強化事業 ②在宅医ケア児対応看護師確保・育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・初期技術研修 ・スキルアップ研修 ③短期入所施設開設促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンターキャリア支援 ・訪問看護対象新規参入研修会 ・情報交換会 等 ④医療的ケア児保育等受入促進事業（こどもみらい課） <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児技術研修 ・普及啓発研修 ・保育所等受入啓発事業 				
医療的ケア児支援体制検討部会開催事業（障害福祉課） 県医療的ケア児支援体制検討部会の設置・運営	医療的ケア児支援ネットワーク促進事業（障害福祉課） 医療的ケア児等コーディネーター養成研修等の実施	医療的ケア児保育支援事業（こどもみらい課） 市町村が実施する保育所等への看護師派遣、その他の医ケア児の受入に資する事業に係る費用の補助	県HP等による情報発信（障害福祉課） 医療的ケア児支援について支援者や家族に対して情報を発信	
3 医療的ケア児支援体制整備に係る市町村合同研修会（障害福祉課・小児在宅支援センター）	特別支援学校における医療的ケア実施体制整備事業（教育庁学校教育課） <ul style="list-style-type: none"> ○医療的ケア運営協議会 ○指導医の巡回指導等 ○医療的ケア実施校連絡協議会 ○医療的ケア実施校担当者ブラッシュアップ研修会 		医療的ケア児及び家族のニーズに即したきめ細かな支援（市町村）	

1 青森県小児在宅支援センター運営事業

目的

医療的ケアを要する子どもやその家族が、県内どこに住んでいても安心して生活ができ、充実した医療、福祉、保育、教育等を受けられる環境を整備するため、医療機関からの在宅移行支援や学校・保育園・福祉事業所等受入支援等に関する県内支援機関の相談・支援、医療的ケア児とその家族の相談・支援及び情報提供を行うほか、支援機関の人材育成等を実施し、県内の医療的ケア児支援体制の充実発展を目指す。

なお、青森県小児在宅支援センターは、「**医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律**」で示す医療的ケア児支援センターに位置付ける。

組織体制

青森県立中央病院に委託 5名

医師※	2名
看護師※	1名
医療ソーシャルワーカー※	1名
事務員	1名

(※県医療的ケア児等コーディネーター 計4名)

役割

① 相談支援

ア) 支援機関への相談支援（間接支援）

- ・ コーディネーター等の相談支援
- ・ 支援機関等へ助言・スーパーバイズ
- ・ 医療機関からの在宅移行支援
- ・ 学校・保育園・福祉事業所等受入支援
- ・ 訪問看護ステーションへの実地支援
- ・ 成人期への移行支援

イ) 家族への相談支援（直接支援）

- ・ 家族等の相談・支援（電話相談・訪問支援）
- ・ 医療的ケア児支援の情報提供・情報発信

ウ) 市町村訪問支援

② 人材育成

ア) 小児在宅サポーター勉強会

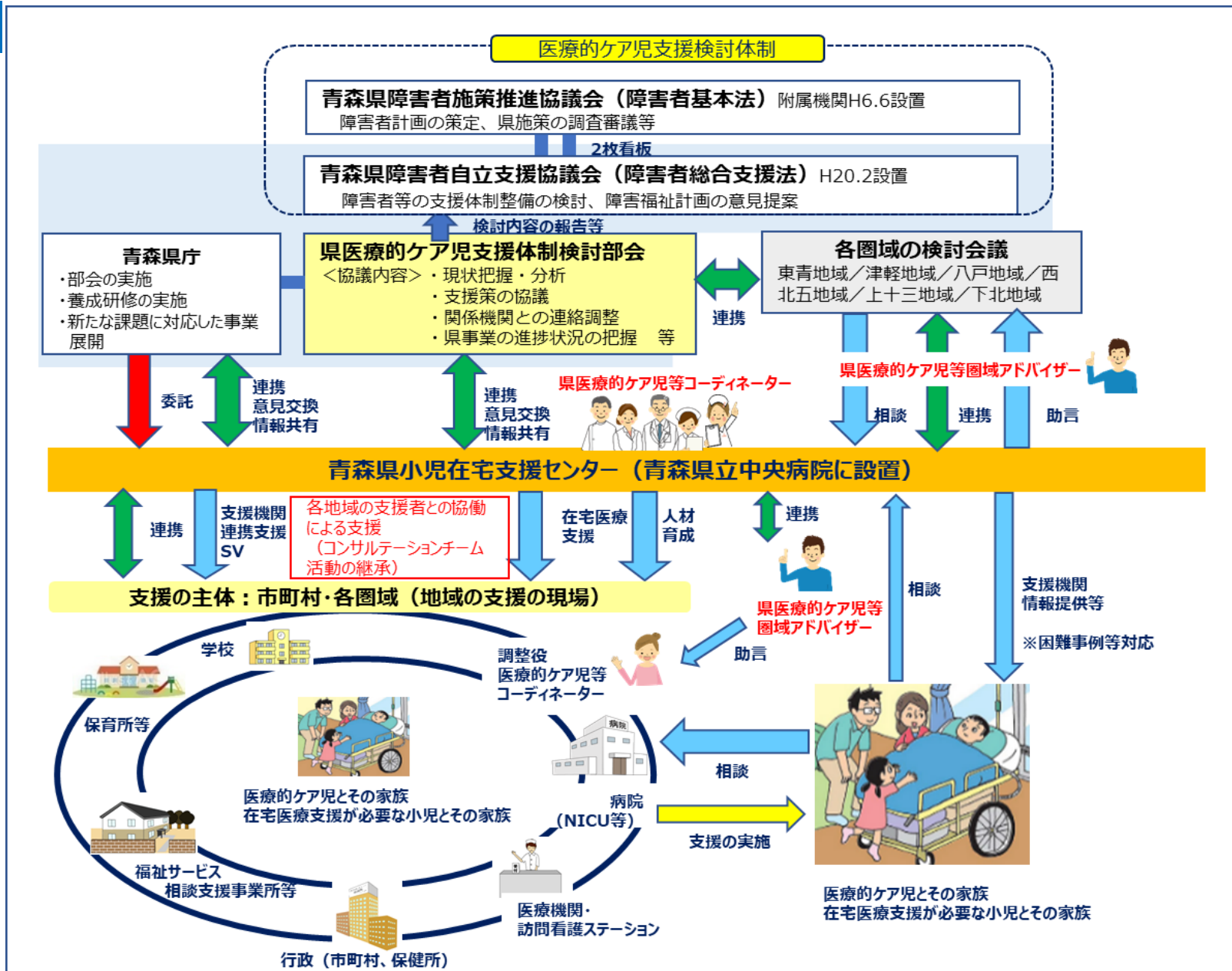
イ) コーディネーターフォローアップ研修会

③ 調査・分析

医療的ケア児等事業所等受入状況調査

1 青森県小児在宅支援センター—運営事業

支援体制



①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

令和4年度（R4.4～R5.3月）実績

令和5年度上半期（R5.4～R5.9月）実績

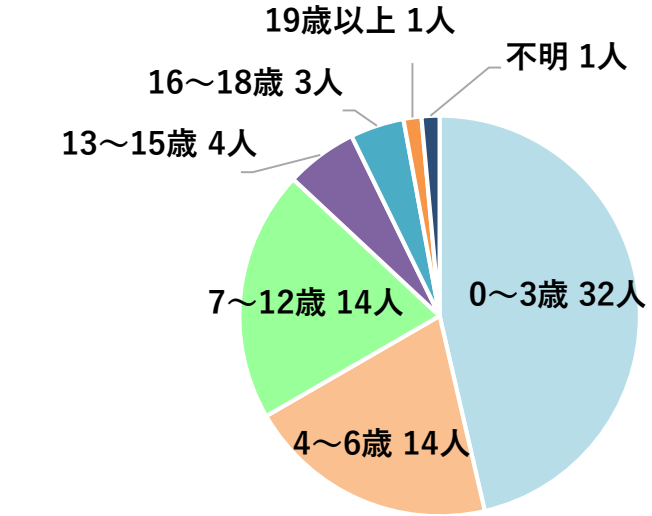
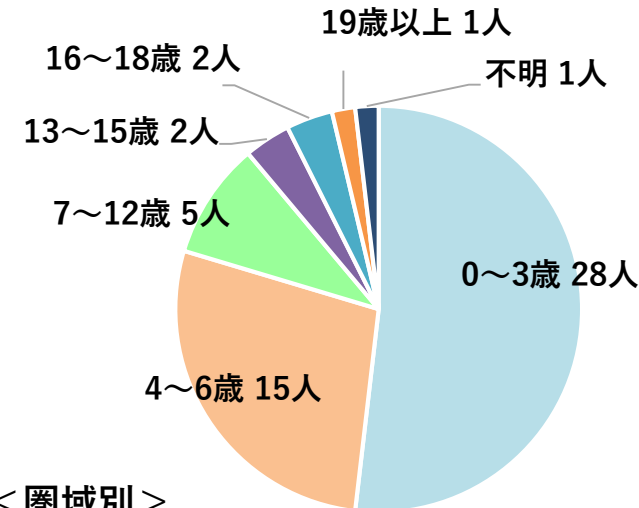
実支援人数 54人

2.5倍以上※のペース

実支援人数 69人

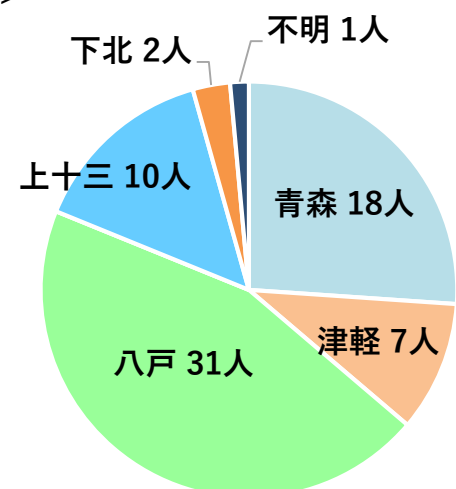
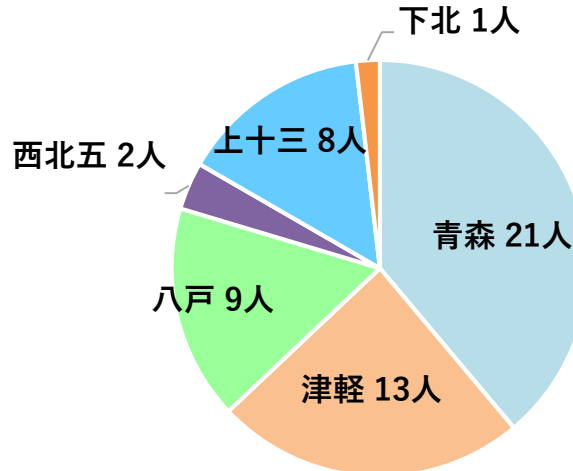
<年齢別>

<年齢別>



<圏域別>

<圏域別>



※上半期69人×2（上・下半期）=138人（R5実績見込）
138人（R5実績見込）/54人（R4実績）=2.55

西北五圏域からの相談が0人

①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

令和4年度 (R4.4~R5.3月) 実績

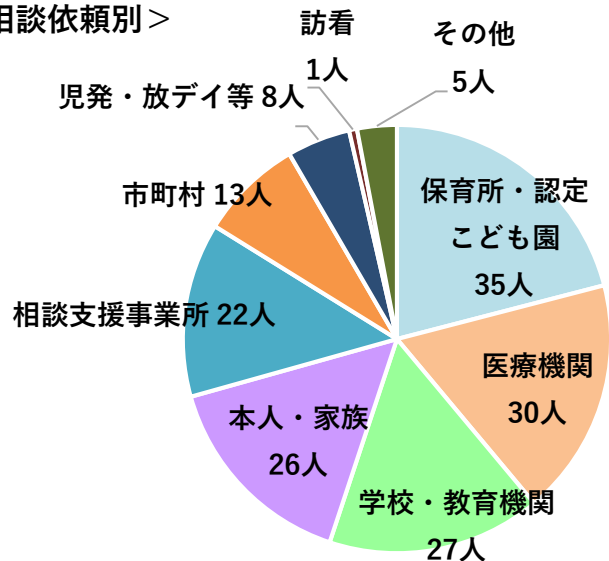
延支援人数 167人

2.5倍以上※のペース

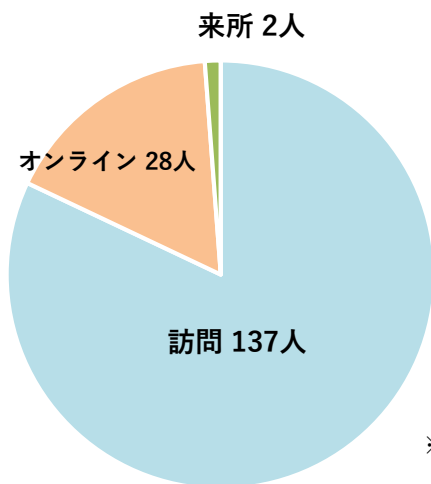
令和5年4~9月 (6か月) 実績

延支援人数 216人

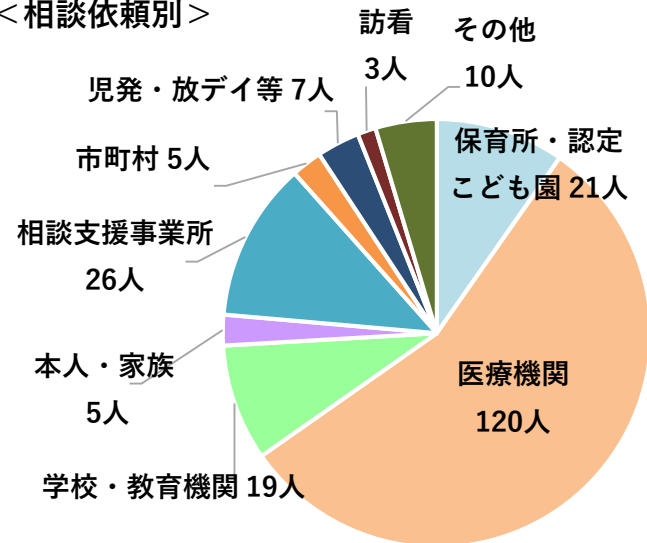
<相談依頼別>



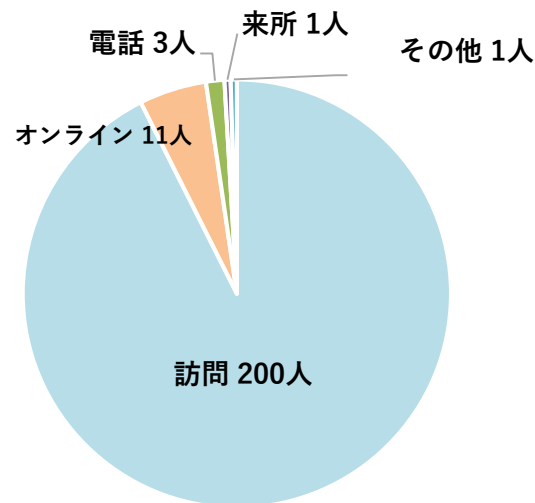
<相談対応方法別>



<相談依頼別>



<相談対応方法別>

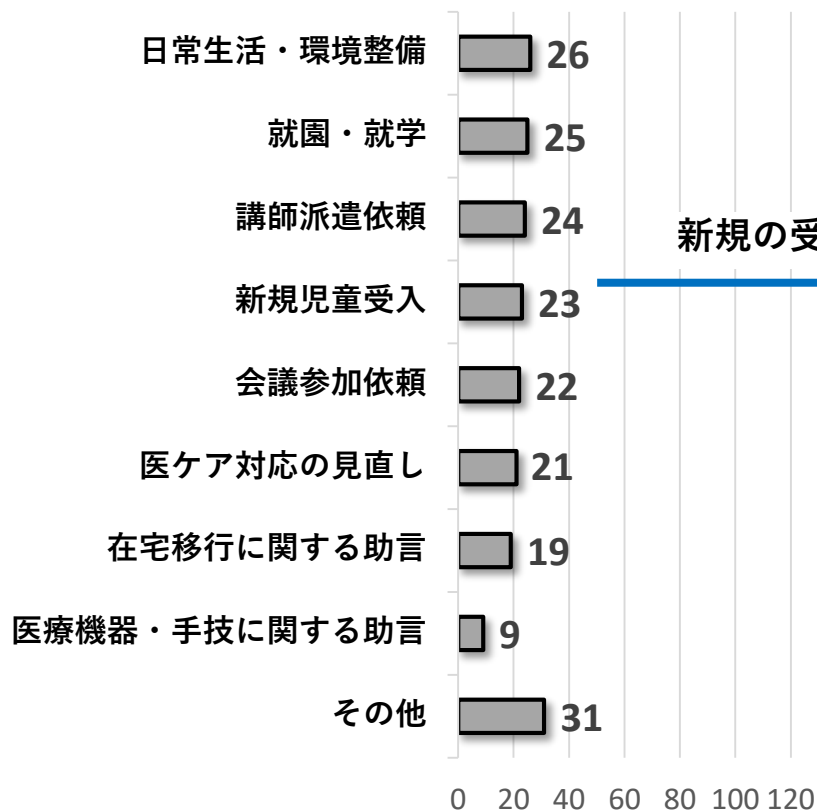


※上半期216人×2 (上・下半期) =432人 (R5実績見込)
432人 (R5実績見込) /167人 (R4実績) =2.58

①相談支援 ア) 支援機関への相談支援 イ) 家族への相談支援

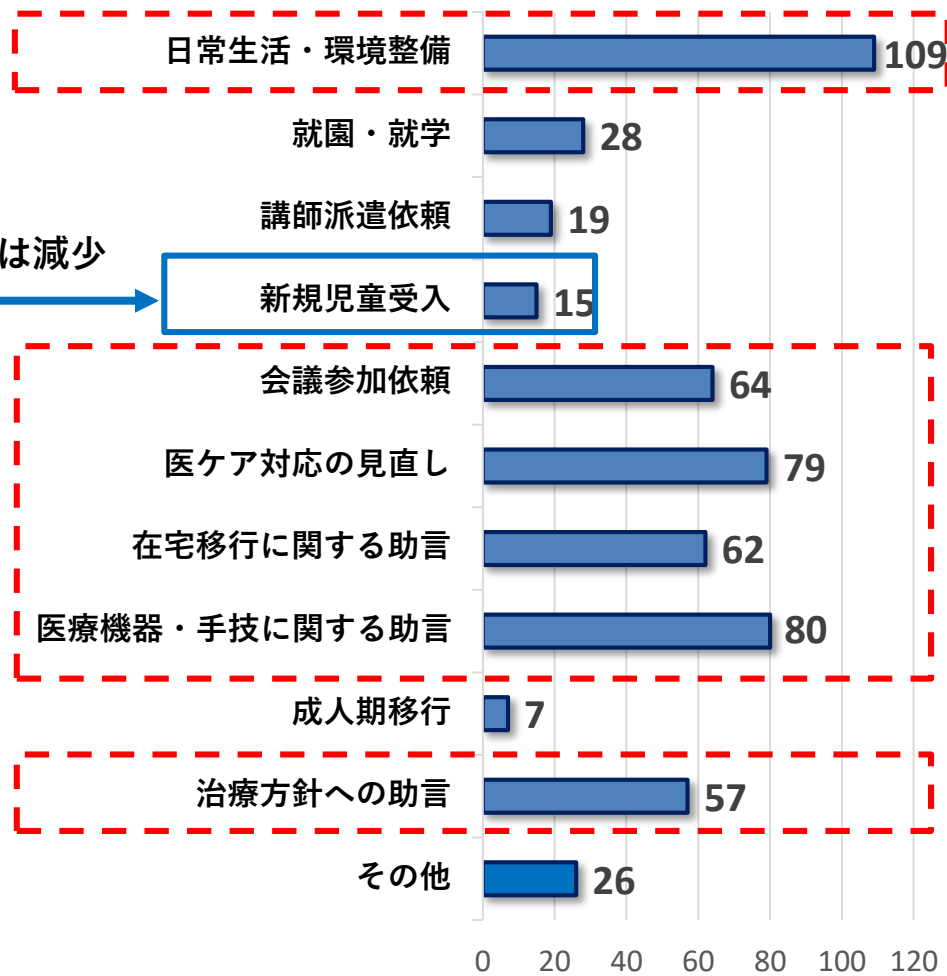
令和4年度（R4.4～R5.3月）実績

相談内容別内訳（重複有）



令和5年4～9月（6か月）実績

相談内容別内訳（重複有）



①相談支援 ウ) 市町村訪問支援

1 概要	年少～年長時の医療的ケア児のいる市町村を優先に、市町村訪問を実施。訪問時には、市町村の取組状況の共有のほか事例検討を行っている。
2 対応時期	令和5年5月～
3 訪問市町村 (R5.9末現在)	15市町（青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、平川市、野辺地町、六戸町、おいらせ町、五戸町、南部町、階上町）
4 訪問者	<ul style="list-style-type: none">・小児在宅支援センター（センター長、副センター長、職員等）・青森県医療的ケア児等圏域アドバイザー・青森県障害福祉課
5 市町村関係課	障害福祉担当課、保育担当課、母子保健担当課、教育委員会等 ※各市町村において4～23名が参加
6 成果	<ul style="list-style-type: none">・担当者同士の顔の見える連携の契機となった（県・市町村）・各市町村の取組状況が把握できた（県）・就学や就園を控えているケースの今後の方針を整理することができた（市町村）
7 その他	医療的ケア児のいる他10市町村（つがる市、蓬田村、鱒ヶ沢町、大鰐町、板柳町、鶴田町、七戸町、六ヶ所村、大間町、三戸町、）についても、機会を捉えて訪問する

②人材育成

ア) 小児在宅サポーター勉強会

関係機関等の連携や医療的ケア児支援の知識の習得を目指した医療的ケア児支援に従事する支援者を対象とした研修

回数	開催日時	開催場所	参加人数	研修内容（テーマ、講師等）
1	R5.5.9（火） 18:00～	オンライン	88	小児期発症の神経筋疾患について（全3回）第1回：小児期発症の神経筋疾患の呼吸ケア・リハ 国立病院機構 北海道医療センター 神経筋/成育センター 石川 悠加 氏
2	R.6.13（火） 18:00～	オンライン	70	小児期発症の神経筋疾患について（全3回）第2回：小児期発症の神経筋疾患の呼吸リハビリ テーション 国立病院機構 北海道医療センター 理学療法士長 三浦 利彦 氏
3	R5.7.1（土） 13:30～	旧弘前偕行社	27	笑顔の子どもを育む地域づくり研修会 ①基調講演：笑顔の子供を育む地域を創るために/②グループワーク 埼玉医科大学総合医療センター小児科教授 是松 聖悟 氏
4	R5.7.13（木） 17:00～	オンライン	14	先天性心疾患とその対応～先天性心疾患の理解を深めよう～ 弘前大学医学部付属病院 助手 嶋田 淳 氏
5	R5.7.26（水） 18:00～	オンライン	62	小児期発症の神経筋疾患について（全3回）第3回：小児期発症の神経筋疾患のNIV機器とイン ターフェイス 国立病院機構 北海道医療センター 看護師 竹内 伸太郎 氏
6	R5.9.22（火） 18:00～	オンライン	77	医療的ケア児の災害時対応 災害時に向けてできること～本当に災害が来てからじゃ遅すぎ ます！！～成田赤十字病院 新生児科部長 千葉県災害時小児周産期リエゾン統括代表 戸石 悟司 医師
7	R5.10.10（火） 18:00～	オンライン	76	医療的ケアの必要なお子さんが『十分な教育』を受けるために～その手続きと体制整備や連携 の在り方～ 青森県立青森第二養護学校 校長 湯田 秀樹 氏
8	R5.11.29（水）	オンライン		はちのへファミリークリニック 理事長 小倉 和也 氏
9	R6.1.9（火）	オンライン		青森県医療的ケア児等圏域アドバイザー
10	R6.2.13（火）	オンライン		青森県医療的ケア児等圏域アドバイザー
11	R6.3.6（水）	オンライン		あおぞら診療所 ほっこり仙台 院長 田中 総一郎 氏

今後、
開催予定

③調査・分析

医療的ケア児等事業所等受入状況調査

1 直近調査年度	令和4年度（毎年度実施）
2 調査対象	県内事業所（居宅介護、児童発達支援、放課後等デイサービス、日中一次支援、移動支援、短期入所、訪問看護、障害児相談支援事業所）
3 調査期間	令和5年9～10月
4 調査方法	<ul style="list-style-type: none">・質問紙・郵送による配付・郵送又はFAXによる回収
5 調査内容	<ul style="list-style-type: none">・提供可能な医ケアの内容・受入可能人数・受入条件・利用に至らなかった理由・看護師配置状況・ナースセンター認知度・受け入れるための課題・計画相談対応状況等
6 結果公表時期	令和5年度内

2 医療的ケア児支援地域展開促進事業費【重点枠事業】

事業概要

医療的ケア児とその家族が安心して在宅で生活できるよう、多職種連携を円滑にする圏域アドバイザーの育成や在宅支援を行う看護師の確保・育成を行うとともに短期入所施設の開設を促進する等地域における在宅支援体制を促進する。

① 圏域アドバイザー配置連携強化事業

支援体制整備

人材育成

- 圏域アドバイザーの個別支援
- 圏域アドバイザー情報交換会
- 取組事例集の作成
- 圏域別勉強会

② 在宅医ケア児対応看護師確保・育成事業

支援体制整備

人材育成

事業者等支援

普及啓発

- 普及啓発研修
- 初期研修
- フォローアップ研修
- ナースセンターと連携したキャリア支援
- 訪看・医療機関連携勉強会
- 医ケア児対応訪看新規参入研修会
- 訪看情報交換会

③ 短期入所施設開設促進事業

事業者等支援

- 個別提案訪問
- 他施設視察
- 新規開設事業所フォローアップ
- 電話相談開設

④ 医療的ケア児保育等受入促進事業【こどもみらい課】

人材育成

事業者等支援

普及啓発

- 保育施設事業者等対象保育所等受入啓発研修
- 保育事業者・保育所看護師対象技術研修

医療的ケア児在宅支援体制の整備を推進し、家族の負担軽減を目指す

目的

医療的ケア児とその家族が安心して在宅で生活できるよう、小児在宅支援センターと協働のもと、圏域内を調整しコーディネーターを支援する医療的ケア児等圏域アドバイザーを設置し、圏域内の支援体制を整備する。

圏域アドバイザーの役割

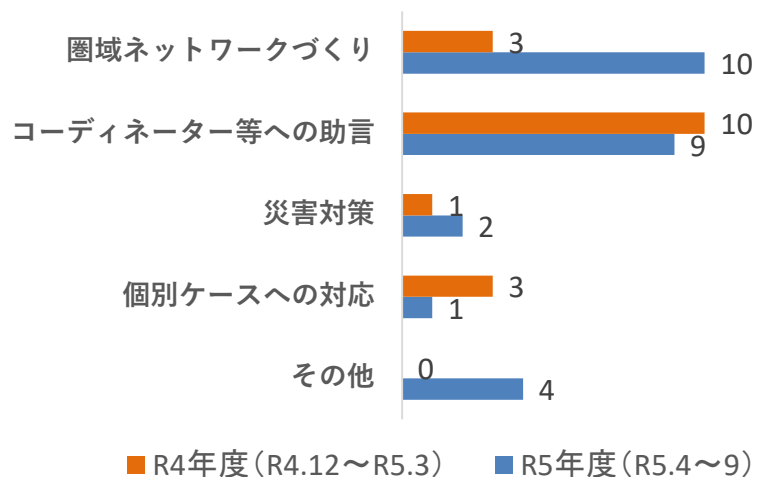
経験の浅いコーディネーターの支援・助言、圏域協議会への助言、小児在宅支援センターと協働による圏域調整・地域支援

事業概要

①圏域アドバイザーの個別支援

医療的ケア児等コーディネーターや市町村等から依頼を受け、小児在宅支援センターと協働の上、支援を行う

圏域アドバイザー支援別内訳



②圏域別勉強会

圏域アドバイザーと連携の上、圏域の課題を踏まえた勉強会を開催する。

【実績】R5.4.30 青森圏域勉強会開催

参加者：28名（青森圏域の行政職員及びコーディネーター養成研修修了者、小児在宅支援センター）

③取組事例集の作成

各圏域での取組事例を県内に波及させるため、取組事例集を作成し関係機関に配付する。

○令和6年3月に公表予定

④圏域アドバイザー情報交換会

圏域アドバイザー等を対象に、各圏域の取組や事例を共有する。

○年2回開催（第1回開催済：令和5年9月19日）

目的

県ナースセンターと連携のもと、在宅で過ごす医療的ケア児に関わる**看護師**を確保するとともに、各種研修により気運醸成とスキルアップを図る。

事業概要

① 各種研修

ア 普及啓発研修	<ul style="list-style-type: none"> ○対象：ナースセンターに登録している看護師等 ○日時：令和5年6月9日（金）集合研修 ○内容：（講義）医ケアに見出す専門職としてのやりがい （事例）医ケア児支援で活躍する看護師の事例発表 等 ○参加者：39名
イ 初期技術研修	<ul style="list-style-type: none"> ○対象：ナースセンターに登録している看護師等 ○日時：令和5年6月26日（月）集合研修 ○内容（演習）医療的ケア児支援の手技について・医療機器の概要について ○参加者19名
ウ スキルアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> ○対象：医療的ケア児支援に従事している看護師等 ○日時：令和5年9月13日（水）集合研修 ○内容（講義）看護職同士の連携方法、医療的ケア児のアセスメント （意見交換） ○参加者：10名

② ナースセンターキャリア支援

小児に関心のある看護師に対し、求人事業所の情報提供、面接等支援を行い、医療的ケア児支援事業所の就労を促進する。

目的

医療的ケア児支援を行う訪問看護ステーションの新規参入促進及び訪問看護ステーション間及び医療機関とのネットワーク体制を強化する。

事業概要

① 新規参入研修会	○対象：県内訪問看護ステーション ○日時：令和5年7月19日（水）オンライン研修 ○内容：（講義）医療的ケア児の在宅生活を支える訪問看護の大切な3つのポイント （情報提供）県訪問看護総合支援センターのご紹介 ○参加者：43名
② 医療機関・訪問看護ステーション連携勉強会	○令和6年1月 オンライン開催予定
③ 情報交換会	○対象：医療的ケア児支援に従事している訪問看護ステーション等 ○日時：令和5年10月28日（土）集合研修 ○内容：（講義）地域連携を通して子どもと家族が生き生きと暮らせるための小児訪問看護の実際 （情報交換・グループワーク）

目的

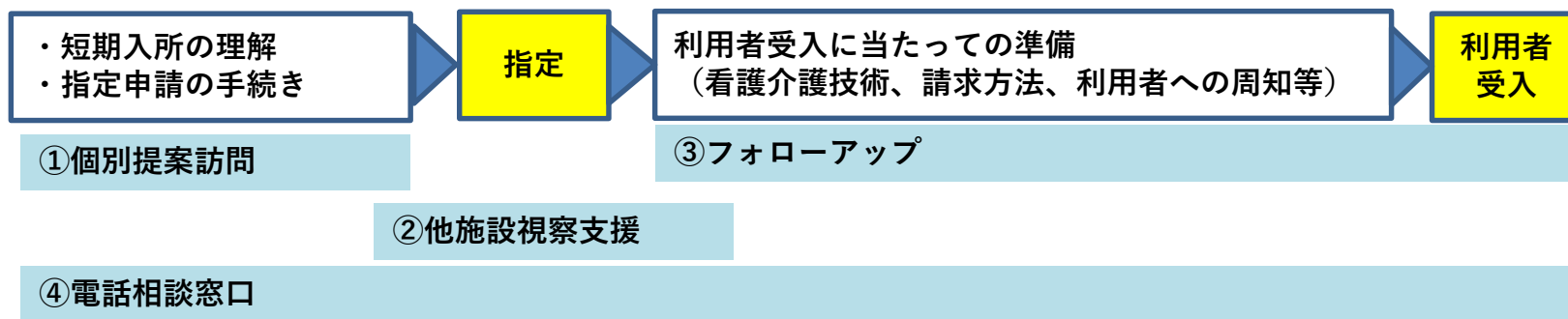
地域生活を支える短期入所事業所における医療的な対応が求められているが、本県の医療的短期入所事業所は、青森・八戸圏域に4事業所と偏在しており、サービスを利用したくても容易に利用できない状況が生じている。

医療的ケア児が在宅で安心して生活できるよう、令和4年度の取組を踏まえ、開設に関心のある医療機関や介護老人保健施設等に対する個別提案訪問や、新規に指定を受けた事業所等へのフォローアップ等により、医療型短期入所施設の新規開設を促進する。

事業概要

①個別提案訪問	<p>【対象】 開設に関心のある医療機関及び介護老人保健施設等</p> <p>【内容】 訪問により開設を働きかけるとともに、必要に応じて収入シミュレーションの例示等を行う。</p>
②他施設視察支援	<p>【対象】 開設を検討している又は指定を受けた事業所等</p> <p>【内容】 実際の受入や運営などの理解を深めるため、医療型短期入所事業所（県内又は県外都道府県）への視察を行う。</p>
③フォローアップ	<p>【対象】 新規に指定を受けた事業所等</p> <p>【内容】 既に指定を受けている施設からの職員派遣等により、利用者受入に当たっての注意点の説明や実地における研修等を行う。</p>
④電話相談窓口	<p>【対象】 開設を検討している又は指定を受けた事業所等</p> <p>【内容】 受入にあたっての支援上の相談、事業運営や報酬請求等専門的な相談窓口を設置する。</p>

※事業所支援の流れ

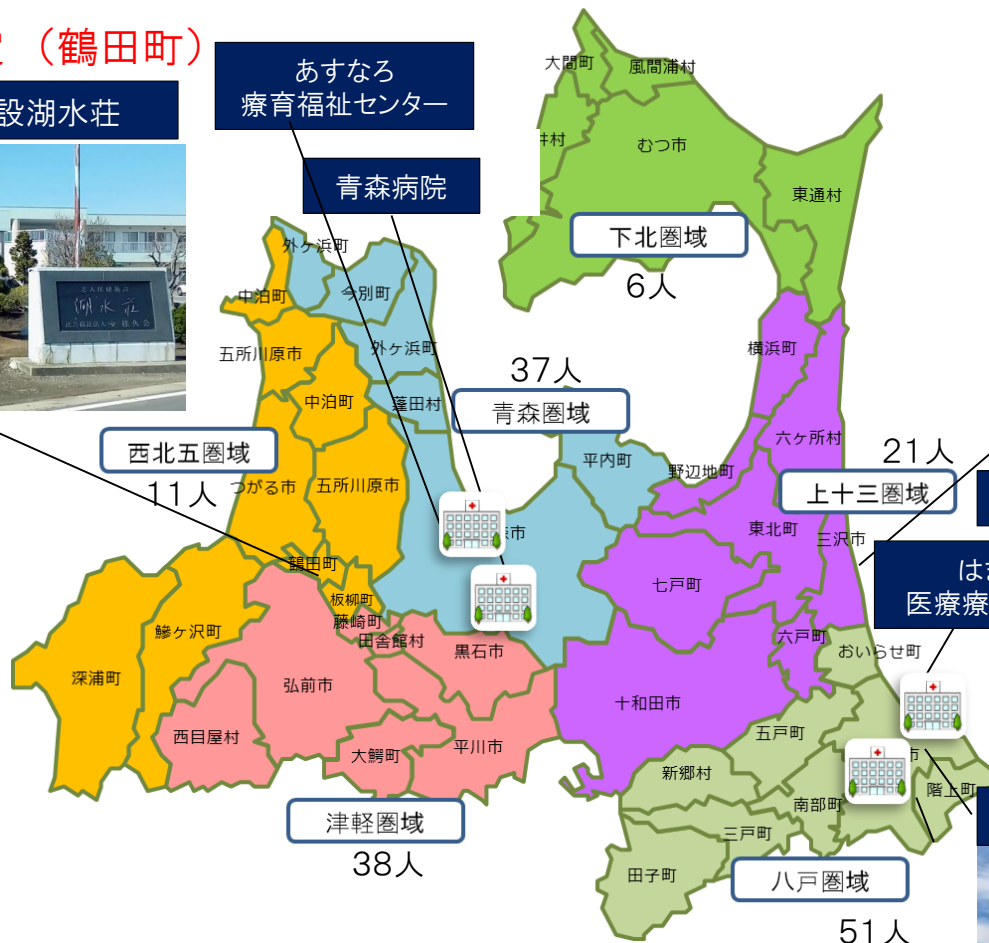


③ 短期入所施設開設促進事業

委託 ((株) 医療経営研究所)

【新】R5.6.1指定 (鶴田町)

介護老人保健施設湖水荘



【新】R5.4.1指定 (三沢市)



八戸病院

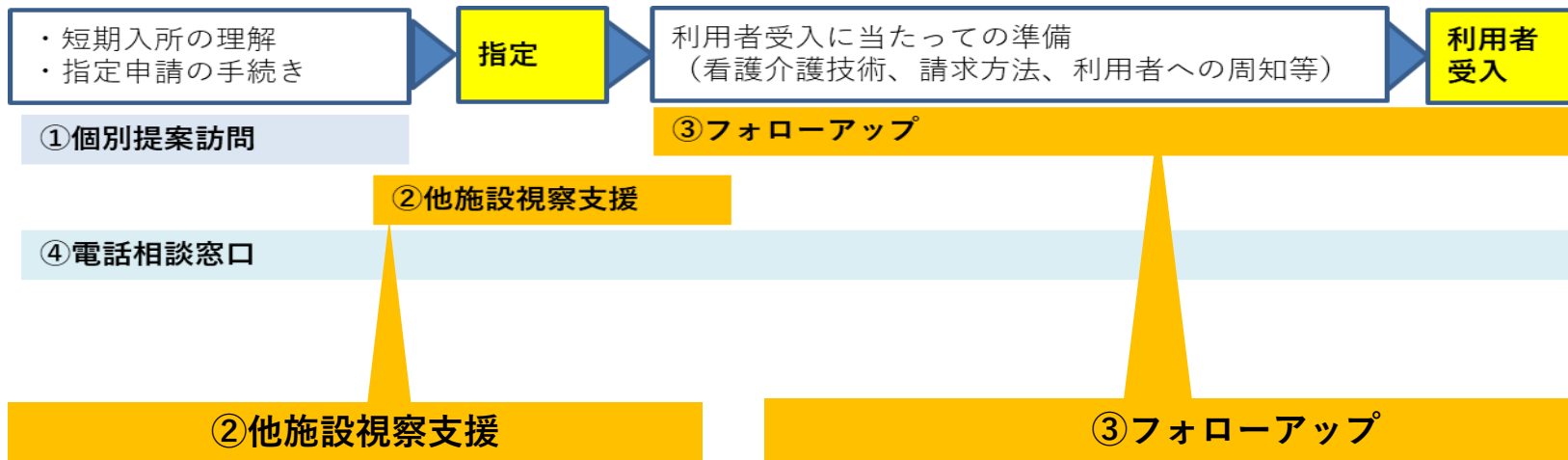
はまなす医療療育センター

【新】R5.5.1指定 (八戸市)



介護老人保健施設はくじゅ

3事業所が新たに指定を受け
医療型短期入所事業所は
4圏域7事業所となる (R5.9.30現在)



②他施設視察支援

③フォローアップ

視察先はすでに指定を受け利用実績がある同種施設とし、今後起きそうな課題等を確認した。

実施日：令和5年7月5日
 参加施設：はくじゅ、湖水荘
 視察施設：神奈川県内にある介護老人保健施設
 方法：オンライン

実施日：令和5年9月19日
 参加施設：三沢市立市民病院
 視察施設：広島県内の公立病院
 方法：オンライン

利用者受入に当たって、障害福祉サービス利用の流れや医療的ケア児の手技について学ぶため、専門家を招いた事業所内勉強会を行っている。
 (R5.9末現在)

- 三沢市立市民病院 3回
- 介護老人保健施設はくじゅ 2回
- 介護老人保健施設湖水荘 2回



近隣市町村や相談支援事業所等に対し、開設説明会を実施するケースもある。サービスの具体的内容について、利用者に伝わる工夫をしている。

- 介護老人保健施設 湖水荘
 令和5年8月22日
 開設説明会の実施



目的

保育園等において医療的ケア児の受入を増やすため、保育施設事業者、保育従事者、行政職員等を対象に、保育所等における医療的ケア児保育における基本的な知識等の普及啓発及び保育所等に勤務する保育従事者や看護師を対象に医療的ケアに関する技術習得を目指した演習形式研修会を実施する。

事業概要

①医療的ケア児
保育所等受入
啓発事業

- 日時：令和5年10月24日（火）
- 対象 保育支援事業者、保育従事者（園長含む）、看護師、行政職員等
- 内容 （講演）「本県における医療的ケア児支援の現状と課題及び小児に対する医療的ケアの留意点について」
（県内受入事例紹介）にじいろ保育園、青森県立青森若葉養護学校、こども園あらや、平川市子育て健康課

②医療的ケア児
技術研修

- <保育従事者対象>
- 日時：令和5年7月19日（水）
- 内容（講義）：「小児の医療的ケア」について～小児の健康状態の観察ポイント、具体的な器材や使い方、専門用語等～
- 参加者：18人
- <看護職者対象>
- 日時：令和5年8月28日（月）
- 内容（講義）「小児の医療的ケア」について～喀痰吸引、経管栄養等～
（演習）「医療的ケアの実際について」
- 参加者：14人

目的

令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、地方公共団体の責務が明記されたほか、保健、医療、障害福祉、保育、教育等各分野が連携し、医療的ケア児やその家族に対して切れ目なく支援を行う等の取組の強化が求められている。

そのため、医療的ケア児等支援に係る直近の情報及び県の取組や県内市町村の取組等情報を共有することにより、医療的ケア児等への支援の推進を図ることを目的に研修会を開催する。

事業概要

1 主催	青森県、青森県小児在宅支援センター
2 対象	市町村の障害福祉、母子保健、保育及び教育分野において医療的ケア児支援に携わる担当者
3 開催日時	令和5年10月16日（月）
4 開催方法	オンライン
5 内容	(1) 県行政説明（障害福祉課、こどもみらい課、学校教育課） (2) 小児在宅支援センター取組紹介 (3) 青森県医療的ケア児等圏域アドバイザー取組紹介 (4) 県内市町村取組事例紹介 ①青森市 「庁内連携の仕組みづくり及び医療的ケア児の把握方法について」 ②十和田市 「医療的ケア児等コーディネーターの配置及び災害対策の取組」 ③むつ市 「医療的ケア児保育支援事業の取組～保健師と行政職の役割～」 ④八戸市 「普通学校に医療的ケア児を受け入れるまで」
6 参加者	38市町村 136名参加